

**【医療関連事業】契約についてのお知らせ****精神科領域におけるVRを用いたソーシャルスキルトレーニングの  
プラットフォーム構築についてジョリーグッド社と共同開発・販売契約を締結  
～第一弾はVRで統合失調症患者さんの社会復帰を目指す～**

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上眞、以下「大塚製薬」)と株式会社ジョリーグッド(本社:東京都、代表取締役:上路健介、以下「ジョリーグッド」)は、メンタルヘルスの地域連携プラットフォームの構築を目的として、バーチャルリアリティ(VR)を活用したソーシャルスキルトレーニング(SST)事業について、国内における独占的共同開発および販売に関する契約を締結しました。大塚製薬はジョリーグッドに契約一時金として3億円を支払います。本契約は、制作開発費および販売ロイヤルティを含めると50億円規模になる可能性があります。

精神疾患においては、薬物療法をベースにSSTが精神療法として併用されることで再発率を下げる事が報告されており<sup>\*1</sup>、没入感があるVRを用いたSSTは、より患者さんが集中し、効果が高まる事が期待されています。また本VR事業は、精神科専門医でジョリーグッドの上級医療統括顧問 蟹江絢子医師がコンテンツ制作責任者に就任します。

**<概要>**

このたびの契約締結では、高度なVR映像技術をもつジョリーグッドと、精神科領域に豊富な知識と経験・ネットワークをもつ大塚製薬が協力することで、さまざまな精神疾患におけるVRを用いたSSTの開発につながり、今後新たなプラットフォームを構築していきます。またジョリーグッドは、発達障害領域でのSST VRにおいて国内200以上の病院、クリニック、福祉支援施設等での導入実績があります。

本事業において、ジョリーグッドは視聴に必要なVRゴーグルやタブレット端末を準備し、大塚製薬と共同で様々な場面でのSST VRコンテンツを制作します。大塚製薬は顧客となる医療施設等に対して販促活動を行うことで使用料を含む対価を計上するとともに、売上高に応じたロイヤルティをジョリーグッドに支払います。大塚製薬がVRを活用したメンタルヘルス領域で業務提携をするのはジョリーグッドが国内初で、両社で精神疾患のヘルスケア領域における国内最大規模のVR事業を目指します。

**<目的>**

精神障害をもつ患者さんの治療は、住み慣れた地域での自分らしい生活を支えるための「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」<sup>\*2</sup>の実現を目指し、厚生労働省をはじめ自治体連携での取り組みが進んでいます。本SST VR共同事業は、精神疾患をもつ患者さんの社会復帰や生活を地域一帯となって推進していく中で、社会と関わる際に必要となるソーシャルスキルのトレーニングを提供します。地域での生活だけではなく、就労などのニーズ支援を本事業で目指しています。

ジョリーグッドと大塚製薬は、本業務提携によりメンタルヘルスの地域連携プラットフォームを確立し、さまざまな精神疾患を抱える患者さんの社会参加に貢献してまいります。

\* 1 Hogarty GE et al.: Arch Gen Psychiatry 43: 633-642, 1986

\* 2 精神障害者が地域の一員として、安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、障害福祉・介護、住まい、社会参加（就労）、地域の助け合い、教育が包括的に確保されたシステムのことを指します。



#### <コンテンツ制作責任者のコメント>

**株式会社ジョリーグッド 上級医療統括顧問 蟹江 絢子医師**

統合失調症をはじめとした精神疾患の治療では、治療目標が「症状の抑制」だけではなく、「治療の先にある自己実現」になりつつあります。そのために必要なソーシャルスキルトレーニングなど「心理社会的な治療」を実施できるスタッフが現状圧倒的に足りない状態です。本VRコンテンツ開発では、精神科医がプロダクト設計に深く関与しており、医学的な理論に沿った「心理社会的な治療」の提供機会の拡充を目指します。VRを活用することによりリアルに近い場面で練習することができ、実生活に汎化できると考えます。それを土台として誰でも心理社会的なスキルを獲得できる社会を実現していきます。

<両社代表からのコメント>

株式会社ジョリーグッド 代表取締役 上路 健介

ジョリーグッドが開発する高精度な医療VRは、医療スタッフ向けの教育、患者向けのリハビリ治療、障害者・精神疾患患者向けの社会復帰トレーニングなど、医療業界の様々な分野で高い評価を頂いてきました。本業務提携により、大塚製薬様が持つ豊富な知見と販売ネットワークが融合することで、当社のSST VRがより強化・充実し、精神疾患患者さんの社会復帰を全国の地域連携プラットフォームと共に支援できることに、大きな使命感と喜びを感じております。本提携を機に当社ジョリーグッドは、VRテクノロジーにおける社会貢献プラットフォームを国内外で展開し、事業拡大を加速していきます。

大塚製薬株式会社 代表取締役社長 井上 眞

大塚製薬は、精神・神経疾患領域を最重点領域の一つとして、グローバルに医薬品事業を展開しています。近年ではテクノロジーの進歩に伴い、治療薬に加え、予防から介護を含め、日常生活からのサポートの重要性が高まっています。新たなビジネスモデルを創るデジタル技術の応用も含め、最先端のVR映像技術でヘルスケアに貢献するジョリーグッド社とともに、精神・神経疾患を抱える患者さんの社会復帰にむけたプラットフォームの構築に取り組んでまいります。

■株式会社ジョリーグッドについて (<https://jollygood.co.jp/>)

ジョリーグッドは、高精度なVRソリューションと、VR空間のユーザー行動を解析するAIによる医療福祉向けサービスを開発するメディカルテクノロジーカンパニーです。VRやAIなどのテクノロジーにより、医療教育、障害者支援、精神疾患治療など、人の成長や社会復帰を加速し、医療の進化や人の生きがいを支えるサービスを様々な研究機関や企業の皆様と共に展開しています。